

教科(科目)	外国語 (コミュニケーション英語Ⅰ)	単位数	4単位	学科・学年・コース・組	普通科・1年次～
使用教科書	三省堂 VISTA English Communication I New Edition				
副教材等	旺文社 グリーン・プレップイングリッシュ				

1 学習の到達目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。

2 指導の重点

- ①中学校における基礎的な学習内容を整理し、様々な言語の使用場面を経験しながら、実践的なコミュニケーションの習熟を図ります。
- ②英語学習の楽しさに気付くとともに、早期に学習方法の定着ができるようになることを目指します。
- ③積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとすることを目指します。
- ④聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することを目指します。
- ⑤話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えることを目指します。
- ⑥言語や運用についての知識を身に付け、背景にある文化を理解することを目指します。

3 学習の計画

学期	単 元 名	学 習 活 動 (指 導 内 容)	時間	評価方法
前期	ガイダンス	・コミュニケーション英語Ⅰの目標・内容・学習方法について ・簡単な自己紹介	1	定期テスト パフォーマンス テスト 授業の取り組み 小テスト 課題
	Get Ready! 1	・アルファベットとローマ字・単語の書き方	2	
	Get Ready! 2	・辞書の引き方	2	
	Get Ready! 3	・クラスルームイングリッシュ	1	
	ののちゃんの英文法	・LESSONに入る前の基礎確認	3	
	Lesson 1 Kerama Blue	・慶良間ブルーって、どんな海？ ・be 動詞、一般動詞	8	
	Lesson 2 Cool Japan	・日本でクールなものって、何？ ・疑問文、現在進行形	8	
	Lesson 3 Mexican Dishes	・世界無形文化遺産のひとつ、メキシコ料理とは・・・ ・過去形、助動詞	8	
	ENJOY COMMUNICATION! 1 Nice to Meet You.	・あいさつ	1	
	Look and Learn 1 (文法のまとめ)	・代名詞、基本文型(1)、いろいろな文、助動詞	4	
	Lesson 4 The Olympics	・オリンピックの歴史と目的、そしてこんな競技が・・・ ・SVO(O = that ~)、SVOO、SVOC	8	
	Lesson 5 Baobabs in Madagascar	・「バオバブ」ってどんな木？ ・不定詞	8	
	Look and Learn 2 (文法のまとめ)	・基本文型(2)、不定詞	4	
	Reading Skill 1	・主語・動詞を見つけよう	2	
	Lesson 6 Toothbrushing in Edo	・歯を大切にすることを江戸に見る ・動名詞	8	
	Lesson 7 Machu Picchu	・謎だらけの世界複合遺産マチュ・ピチュを訪ねよう ・現在完了形	9	
	Look and Learn 3 (文法のまとめ)	・動名詞、現在完了形	3	

後期	Reading Skill 2	・文をつなぐ語をさがそう	1	定期テスト パフォーマンス テスト 授業の取り組み 小テスト 課題
	Lesson 8 Motala and Landmines	・モタラー地雷で足を失ったゾウはその後… ・受け身	9	
	Lesson 9 Dick Bruna	・ミッフィーの生みの親、ディック・ブルーナ ・関係代名詞	10	
	Look and Learn 4 (文法のまとめ)	・受け身、関係代名詞	3	
	Lesson 10 Tsujii the Great Pianist	・ピアニスト、辻井伸行 ・関係副詞、形式主語 It	10	
	Lesson 11 Ideas from Nature	・自然からの贈り物 ・分詞構文	10	
	Lesson 12 Steve Jobs	・第二の스티ーブ・ジョブズを目指すには… ・仮定法過去	10	
	Look and Learn 5 (文法のまとめ)	・関係副詞、形式主語 it、分詞構文、仮定法過去	3	
	ENJOY READING! The Little Prince	・名作「星の王子さま」の鑑賞	4	

計 140 時間 (50 分授業)

4 課題・提出物等

- ・各単元毎にまとめプリントや課題の提出があり、また小テストが実施されます。
- ・夏・冬休みの課題は別途指示します。

5 評価規準・評価方法

評価は次の4つの観点から行います			
コミュニケーション への関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化について の知識・理解
コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしている。	英語で話したり書いたりして、自分の考えなどを表現している。	英語を聞いたり読んだりして、話し手や書き手の意向などを的確に理解している。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。
授業の取り組み（授業態度、コミュニケーション活動の様子、学習への参加状況など）、定期考査、小テスト（単語テストなど）、副教材、提出物（夏・冬休みの課題）などから、総合的に評価します。			

6 担当者から一言

中学校で学んだ英語をもとに、基礎的な英語力を更に伸ばしていく科目です。読む力、聞く力、書く力、話す力をバランス良く学習します。また、習熟度別の授業になっていますので、自分のレベルに合わせて学習ができます。

教科(科目)	外国語(コミュニケーション英語Ⅱ)	単位数	4単位	学科・学年・コース・組	2年次～
使用教科書	三省堂 VISTA English Communication II New Edition				
副教材等	旺文社 プレップ・イングリッシュ [3訂版]				

1 学習の到達目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を伸ばす。

2 指導の重点

- ①教科書本文の内容などに関する英語の質問に英語で答えたり、要約プリントの課題に取り組んだりして、本文の内容の理解を目指します。
- ②事物に対する紹介や報告、対話や討論を聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえられるようになることを目指します。
- ③英文を音読する際、正しい区切りで、内容に合った適切なイントネーションやリズムで目的に応じた読み方ができるようになることを目指します。
- ④聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて英語で書く力を伸ばすことを目指します。

3 学習の計画

学期	単 元 名	学 習 活 動 (指 導 内 容)	時間	評価方法
前期	Lesson 1 Birthday, Here and There	・国による誕生日の祝い方の違いを読み取る。 ・疑問詞やifで始まる節	10	定期テスト 授業の取り組み 小テスト 課題
	Lesson 2 The Emerald Isle	・アイルランドにはどのような文化が見られるか読み取る。 ・比較	10	
	ENJOY COMMUNICATION 1 Look and Learn 1 Reading Skill 1	・空港での会話 ・文法のまとめ(名詞節、比較表限) ・代名詞	4	
	Lesson 3 The Sagrada Familia	・サグラダ・ファミリアの特徴と、設計者ガウディについて読み取る。 ・名詞を修飾する分詞	10	
	Lesson 4 Nobel Prize Episodes	・翔が調べたノーベル賞にまつわる興味深い話を読む。 ・知覚動詞、tell ～to do	10	
	ENJOY COMMUNICATION2 Look and Learn 2 Reading Skill 2	・行き方や所要時間についての対話 ・文法のまとめ(現在分詞、過去分詞、S + V + O + to～ ・スキミング	4	
	Lesson 5 Flowers in the Tomb	・ツタンカーメンの墓を発見したハワード・カーターが心打たれたものとは何かを理解する。 ・使役動詞、関係代名詞 what	10	
	ENJOY COMMUNICATION 3 Look and Learn 3 Reading Skill 3	・切符の購入についての対話 ・文法のまとめ(使役動詞、関係代名詞 what、疑問詞+不定詞) ・意味の推測	4	
	Take a Break!2,3	・鳴き声クイズ ・イディオムクイズ	3	
	Lesson 6 Becoming the Best	・錦織圭選手のインタビューを通して、世界で活躍する秘訣を読み取る。 ・how to do、It seems that ～	11	

後期	Lesson 7 The Galapagos Islands	<ul style="list-style-type: none"> ガラパゴス諸島で今起こっていることは何かを知る。 現在完了進行形、形式目的語 it 	1 1	定期テスト
	Lesson 8 <i>Shodo</i> , Old and New	<ul style="list-style-type: none"> 長い伝統を持つ書道に、高校生が試みた新しいこととは何かを読み取る。 部分否定、can be done 	1 1	授業の取り組み
	ENJOY COMMUNICATION 4 Look and Learn 4 Reading Skill 4	<ul style="list-style-type: none"> 病院での対話 文法のまとめ (it の用法、否定文、現在完了) パラグラフの構成 	5	小テスト
	Lesson 9 Water World	<ul style="list-style-type: none"> 水族館が私たちにとってどのような意味があるのかを知る。 関係代名詞の非制限用法、have been done 	1 1	課題
	Lesson 10 A Long Friendship	<ul style="list-style-type: none"> トルコと日本の友好関係が深まったのは何がきっかけだったのかを知る。 過去完了形、強調構文 	1 1	
	Look and Learn 5	<ul style="list-style-type: none"> 文法のまとめ (関係代名詞、受け身、過去完了) 	5	
	ENJOY READING!	<ul style="list-style-type: none"> 有名な落語である「まんじゅうこわい」を英語劇にしたものを読む。 仮定法過去 (1)、仮定法過去 (2) 	1 0	

計 140 時間 (50 分授業)

4 課題・提出物等

- 各单元ごとにまとめプリントや課題の提出があり、また小テストが実施されます。
- 夏・冬休みの課題は別途指示します。(総合練習問題など)

5 評価規準・評価方法

評価は次の4つの観点から行います			
関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
コミュニケーションに関心をもち、言語活動を積極的に行い、コミュニケーションを図ろうとしている。	英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。
授業の取り組み (授業態度、コミュニケーション活動の様子、学習への参加状況など)、定期テスト、小テスト (単語テストなど)、提出物 (夏・冬休みの課題など) などから、総合的に評価します。			

6 担当者から一言

C 英 I に続き、基礎的な英語学習の後半部分になります。読む力、聞く力、書く力、話す力をバランス良く学習します。自由選択ですが、できるだけ選択することが望ましい科目です。特に進学を考えている人は、最低限、この科目までは履修するようにしてください。

教科(科目)	外国語(英語会話)	単位数	2単位	学科・学年・コース・組	2年次～
使用教科書	三省堂 SELECT English Conversation				
副教材等	三省堂 SELECT English Conversation ワークブック				

1 学習の到達目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、身近な話題について会話する能力を養う。

2 指導の重点

- ①実際のコミュニケーションの場を想定し、英語を聞いてその内容を理解するとともに、場面や目的に応じて適切に反応するスキル(言葉だけでなくつなぎ言葉やジェスチャーなども含む表現方法)を身につけることを目指します。
- ②自分自身の言葉で、関心のあることについて相手に質問したり、相手の質問に答えたりする態度を育てることを目指します。
- ③話す内容が大切であることを意識し、情報や考えなどを、場面や目的に応じて適切に伝えることを目指します。

3 学習の計画

学期	単 元 名	学 習 活 動 (指 導 内 容)	時間	評価方法
前期	Lesson 1 New Friends	興味のあるものを言う 未来表現/不定詞(名詞用法)	4	定期テスト 授業の取り組み 小テスト 課題
	Lesson 2 Free Time	余暇について話す 現在形/過去形	4	
	Lesson 3 Are You Okay?	体調について話す 助動詞 should	5	
	Lesson 4 Our School	学校について話す There is(are)～	5	
	Lesson 5 Weather	天気・気候について話す 助動詞 will	5	
	Lesson 6 TV Programs	自分の好みを言う 動名詞	5	
	Lesson 7 Talking on a Cell Phone	都合をたずねる / 待ち合わせをする 現在完了形	6	
後期	Lesson 8 Telling the Way	道をたずねる SVOO	6	定期テスト 授業の取り組み 小テスト 課題
	Lesson 9 Kyoto	乗り物での行き方をたずねる How long～?	6	
	Lesson 10 Shopping	ほしいものを買う 現在進行形 / SVC	6	
	Lesson 11 Restaurant	食事を注文する 不定詞(形容詞用法)	6	
	Lesson 12 Making a Plan	誘う / 誘いに応じる Let's ～./ Shall we～?	6	
	Lesson 13 Future Jobs	理由を述べる Why — Because / 不定詞(副詞用法)	6	

計 70 時間 (50 分授業)

4 課題・提出物等

- ・単元ごとにまとめプリントや課題の提出があり、また小テストが実施されます。
- ・夏・冬休みの課題は別途指示します。

5 評価規準・評価方法

評価は次の4つの観点から行います

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解
コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしている。	日常生活の身近な話題について、情報や考えなど、伝えたいことを英語で話して伝えている。	日常生活の身近な話題について、英語を聞いて、情報や考えなど相手が伝えようとすることを理解している。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。
<ul style="list-style-type: none"> ・リスニングコンプリヘンション活動やペアワーク、Q&A、授業中の活動の様子、インタビューテストなど、授業中の活動の様子から評価します。 ・授業の出席状況や課題の提出など、一般的な学習態度が大切です。 			

6 担当者から一言

英語によるコミュニケーション能力を伸ばすことを目的とします。日常生活に使う会話を題材とし、聞く・話す活動を中心に学習します。ALTの先生と一緒に授業を行うこともあります。英語でのコミュニケーションを学びたい人向けです。

教科(科目)	英語(異文化理解)	単位数	2単位	学科・学年・コース・組	2年次～
使用教科書	浜島書店 Watching World (準教科書として使用)				
副教材等	なし				

1 学習の到達目標

英語を通して、外国の事情や異文化について理解を深めるとともに、異なる文化を持つ人々と積極的にコミュニケーションを図るための能力や態度を養う。

2 指導の重点

- ①様々な学習活動を通して、異文化に対する理解を深め、世界の多様な価値観を尊重する態度を養うことを目指します。
- ②異文化の学習を通して、自国の文化を再認識することを目指します。
- ③ペアによる活動やスピーチなどを通して、コミュニケーション能力を高めることを目指します。

3 学習の計画

学期	単 元 名	学 習 活 動 (指 導 内 容)	時間	評価方法
前期	(教科書に入る前に) 紹介	・自己紹介 ・他己紹介	1	定期テスト 小テスト コミュニケーション活動 提出物
	1. Food Culture in China	・中国の食文化について学習する。 ・好きな料理の特徴や食材について説明する。	5	
	2. Multiethnic Singapore	・シンガポールにおける民族の多様性を学習する。 ・学んでみたい外国語を理由とともに説明する。	5	
	3. Unique Australian English	・オーストラリア英語について特徴を学習する。 ・知っている方言について説明する。	5	
	4. The Ganges	・インドにおけるガンジス川の役割を学習する。 ・日本の観光地やイベントについて説明する。	5	
	5. Travel English	・海外旅行中に使用できる英語表現を学習する。	2	
	6. Turkish Cuisine	・世界三大料理と言われるトルコ料理について学習する。 ・日本を訪れる外国人にすすめたい日本食を説明する。	5	
	7. Ramadan	・イスラム教のラマダンについて学習する。 ・節分・七夕・七五三の3つの行事から1つ選んで説明する。	5	
	8. Kenya, Leading Mobile Money Country	・ケニアのモバイルマネー事情を学習する。 ・スマートフォンの便利な機能やアプリについて説明する。	5	
後期	9. Onion Domes of Russian Churches	・ロシアの教会のドームについて学習する。 ・日本の寺や神社を外国人に案内するつもりで、施設や作法を説明する。	5	定期テスト 小テスト コミュニケーション活動 提出物
	10. Talking about Japan	・外国人からよく尋ねられる日本についての質問を通して、日本の文化を再認識する。	2	
	11. British Boarding Schools	・イギリスの寄宿学校における生活について学習する。 ・自分が通った小学校や中学校の特色や、学校生活の思い出を説明する。	5	
	12. Land of Fire and Ice	・アイスランドの地理と地熱エネルギーについて学習する。 ・日本のエネルギー利用について、特徴や課題を説明する。	5	
	13. Japanese Immigrants to Brazil	・日本人のブラジルへの移民の歴史と現状について学習する。 ・海外で活躍する日本人や日本で活躍する外国人について説明する。	5	
	14. Day of the Dead	・メキシコの「死者の日」について学習する。 ・日本のお盆やお墓参りについて説明する。	5	
	15. The U.S.A. and Its States	・アメリカ合衆国の州による法律や税の違い等について学習する。 ・既習の国の中で、行きたいと思う国とその理由を説明する。	5	

計 70 時間 (50 分授業)

4 課題・提出物等

- ・各単元ごとにまとめプリントや課題の提出があります。また単元によって小テストがあります。
- ・重要表現を使ってプレゼンテーションやコミュニケーション活動（ペアワーク、インタビューなど）を行います。
- ・夏・冬休みの課題は別途指示します。

5 評価規準・評価方法

評価は次の4つの観点から行います			
関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
異文化を理解することに関心を持つとともに、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしている。	幅広い話題について、情報や考えなど伝えたいことを整理して英語で話したり、書いたりして表現できる。	幅広い話題について、英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなど相手が伝えようとすることを整理して理解できる。	幅広い話題についての英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身につけるとともに、その背景にある文化などを理解している。
授業の取り組み（授業態度、コミュニケーション活動の様子、学習への参加状況など）、定期テスト、小テスト（単語テストなど）、提出物（夏・冬休みの課題等）などから、総合的に評価します。			

6 担当者から一言

英語を通して、外国の事情や異文化について理解することを目的とします。パワーポイントでの実際の画像や動画等、視聴覚教材を使用し理解を深めていきます。また、異文化を通して自国の文化についても学習します。

教科(科目)	外国語(英語セミナー)	単位数	2単位	学科・学年・コース・組	2年次～
使用教科書	三省堂 VISTA English Communication I、浜島書店 Watching Joyful (準教科書として使用)				
副教材等	なし				

1 学習の到達目標

コミュニケーション英語Ⅰでの学習を踏まえ、英語を通じて言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力をさらに伸ばすことを目指します。また、そうした学習をもとに個々の能力に応じた実用英語技能検定の取得を目指します。

2 指導の重点

- ①基礎的な学習内容を復習する。
- ②事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。
- ③説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。
- ④聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて話し合ったり意見の交換をしたりする。
- ⑤聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。
- ⑥実用英語技能検定取得を目指し、二次試験対策として面接練習等を行う。

3 学習の計画

学期	単 元 名	学 習 活 動 (指 導 内 容)	時間	評価方法
前期	特集 UNIT 1	・ニュースに出てくる英単語を学習しよう ・形式主語	5	授業の取り組み 定期テスト 小テスト 課題
	UNIT 2	・try to do	5	
	UNIT 3	・形式主語	5	
	UNIT 4 特集	・助動詞 ・世界各国の定番料理	7	
	UNIT 5	・There is [are] 構文	6	
	UNIT 6	・受動態	6	
後期		・面接練習 (インタビューテスト)	2	授業の取り組み 定期テスト 小テスト 課題
	UNIT 7	・when で始まる副詞節	6	
	UNIT 8 特集	・that で始まる名詞節 ・日本文化を英語で紹介	7	
	UNIT 9	・不定詞	6	
	UNIT 10	・become C	5	
	UNIT 11	・比較級	5	
	UNIT 12	・How many で始まる疑問文	5	

計 70 時間 (50 分授業)

4 課題・提出物

- ・各单元ごとにまとめプリントや課題の提出があり、また小テストが実施されます。
- ・夏・冬休みの課題は別途指示します。

5 評価規準・評価方法

評価は次の4つの観点から行います			
コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解
コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしている。	英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。
授業の取り組み（授業態度・コミュニケーション活動の様子・学習への参加状況など）、定期考査、小テスト、提出物（夏・冬休みの課題等）などから、総合的に評価します。			

6 担当者から一言

コミュニケーション英語Ⅰの学習内容を振り返り、それを活用する能力を育てることを目標とします。同時に、英語検定取得も目指します。英語の力を伸ばしたい人、英検取得を目指す人向けです。

教科(科目)	英語(英語理解)	単位数	4単位	学科・学年・コース・組	3年次～
使用教科書	浜島書店 Watching NEWS、桐原書店 永遠のギリシャ神話(準教科書として使用)				
副教材等	なし				

1 学習の到達目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解し自らの考えを深める能力を一層伸ばす。

2 指導の重点

- ①いろいろな種類の英文から必要な情報を得たり、あらすじや大切なポイントをまとめたりすることができるようになることを目指す。
- ②未知の語の意味を推測したり、背景となる知識を活用したりしながら読めるようになることを目指す。
- ③目的に応じて、速読や精読など適切な読み方ができるようになることを目指す。
- ④互いに感想や意見を伝え合うことにより、英語をより深く理解することを目指す。

3 学習の計画

学期	単元名	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
前期	Reading 1 New NBA Player from Japan	・受動態 (be+過去分詞)	7	定期テスト 小テスト 授業の取り組み 課題
	Reading 2 “VTuber” Kimono Miya	・have+過去分詞 (<完了>を表す現在完了)	7	
	Reading 3 Redesign of Bills	・関係代名詞の who	7	
	Reading 4 Beautiful Goshuin	・「～という」という意味の that	7	
	GREEK MYTHS FOREVER Prometheus	・速読を意識して読む	12	
	Reading 5 Glowing Creatures	・動名詞	7	
	Reading 6 Rickshaw Driver	・「～すること」という意味の to 不定詞	7	
	Reading 7 Yoshino Won the Nobel Prize	・関係代名詞の that	7	
後期	GREEK MYTHS FOREVER Pandora's Box, Athena vs. Poseidon	・精読を意識して読む	22	定期テスト 小テスト 授業の取り組み 課題
	Reading 8 Maori Culture as Seen in New Zealand Rugby	・have+過去分詞 (<継続>を表す現在完了)	7	
	Reading 9 Music Knows No Borders	・it is ～ (for 人) to …	7	
	Reading 10 Mukawaryu	・during と while	7	
	GREEK MYTHS FOREVER Echo and Narcissus, Apollo and Daphne	・英文を鑑賞しながら読む	22	
	Reading 11 Notre Dame Cathedral	・make+(代)名詞+形容詞	7	
	Reading 12 Should Convenience Stores Stay Open 24 Hours?	・接続詞 if	7	

計 140 時間 (50 分授業)

4 課題・提出物等

- ・ 各単元ごとにまとめプリントや課題の提出があり、また小テストを実施します。
- ・ 夏・冬休みの課題は別途指示します。

5 評価規準・評価方法

評価は次の4つの観点から行います

関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
コミュニケーションに関心を持ち、英語を読む言語活動、または理解した内容を他者に伝えることを積極的に行い、コミュニケーションを図ろうとしている。	文章の内容や自分の解釈が聞き手、読み手に伝わるように効果的に音読したり、文章を書いたりしている。	様々なジャンルの英文を読んで、必要な情報や書き手の意向などを理解している。	英文読解の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解している。

授業の取り組み（授業態度、コミュニケーション活動の様子、学習への参加状況など）、定期テスト、小テスト（単語テストなど）、提出物（夏・冬休みの課題等）などから総合的に評価します。

6 担当者から一言

コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱで学んだことをもとに、聞いたり読んだりする活動を中心に行い、さらに高度な英語力を身に付けることを目指します。自由選択ですが、英語力を高めたい人、進学を考えている人はできるだけ選択することが望ましい科目です。

教科(科目)	外国語(英語表現 I)	単位数	2単位	学科・学年・コース・組	2年次～
使用教科書	第一学習社 Vivid English Expression I NEW EDITION				
副教材等	なし				

1 学習の到達目標

日常的な話題(自分自身、家族、友人や学校、社会の出来事など)を中心として、基礎から段階的に英語を書く能力を育成するとともに、どんな場面で何のために書くのかを意識して英文を書く方法を学ぶことによって、積極的に自分の考えを書こうとする態度を育て、コミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

2 指導の重点

- ①英文を書くための基本的なルール(文法)の習得を目指す。
- ②目的や場面に応じた語句・表現を身に付けさせる。
- ③読み手に分かりやすい英文を書くためのテクニックの習得を目指す。

3 学習の計画

学期	単 元 名	学 習 活 動 (指 導 内 容)	時間	評価方法
前期	Get Ready			定期テスト 小テスト 課題英作文の取り組み 授業の取り組み その他課題等
	1 Classroom English	1 授業で使う英語表現を学習する	1	
	2 英語の音の特徴	2 リズム、イントネーション、音の脱落、リエゾン等の学習する	1	
	3 日本語と英語で異なる文の構造(語順)	3 日本語と英語の語順に注意し、英文の骨組みを理解する	1	
	4 品詞と句と節	4 品詞、句、節を学習する	1	
	Lesson 1 Hello, Everyone! (自己紹介)	1 be 動詞、一般動詞の肯定文・否定文	2	
	Lesson 2 She Is from Canada (留学生)	2 疑問文・命令文	2	
	Lesson 3 My School Life(学校生活)	3 SV, SVC	2	
	Lesson 4 We Enjoy Club Activities (クラブ活動)	4 SVO, SVOO	2	
	Lesson 5 My Hobby(趣味・余暇)	5 SVOC, There is (are)～	2	
	For Communication 1 電話	提案する・誘う表現	1	
後期	Lesson 6 My Trip to Australia(旅行)	6 現在形・現在進行形／過去形・過去進行形	3	定期テスト 小テスト 課題英作文の取り組み 授業の取り組み その他課題等
	Lesson 7 Today's Weather Forecast(天候・気候)	7 will, be going to / 未来を表す現在形、現在進行形	3	
	Lesson 8 Let's Have a Party!(パーティー)	8 現在完了形(完了・結果／経験・継続)	3	
	Lesson 9 Let's Enjoy Cooking!(料理)	9 can, may / must, have to	3	
	Lesson 10 What's the Matter?(健康・病気)	10 should / Will you～? Shall I (we) ～?	3	
	For Communication 2 道案内	聞き直す・繰り返す表現	1	
	Lesson 11 A Great Ballpark(スポーツ)	11 受動態(現在・過去)／受動態(未来)	3	
	Lesson 12 I Like Movies(映画)	12 by 以外の前置詞を用いる受動態／感情を表す受動態の表現	3	
	Lesson 13 Online Information(情報)	13 to 不定詞(名詞用法) / It is …to～	3	
	Lesson 14 Out of Fashion(ファッション)	14 to 不定詞(形容詞用法)	3	
後期	For Communication 3 買い物	希望する・願望する	1	定期テスト 小テスト 課題英作文の取り組み 授業の取り組み その他課題等
	Lesson 15 My Father Is a Good Cook(家事・生活)	15 to 不定詞(副詞用法：目的) / (副詞用法：感情の原因・理由)	3	
	Lesson 16 School Festival(文化祭)	16 want(ask/tell) O to 不定詞／疑問詞 to 不定詞	3	
	Lesson 17 Doing a Homestay(ホームステイ)	17 動名詞／前置詞＋動名詞	3	
	Lesson 18 Our National Sport(日本文化)	18 現在分詞の形容詞用法／過去分詞の形容詞用法	3	

For Communication 4 レストラン	申し出る	1	
Lesson19 Let's Clean the River! (ボランティア)	19 比較 (原級) / 比較 (比較級)	3	
Lesson20 Events in My Town(地域の行事)	20 比較 (最上級) / 最上級の意味を表す比較表現	3	
Lesson21 I Have a Foreign Friend(異文化)	21 関係代名詞 (主格) / 関係代名詞 (目的格)	3	
Lesson22 My Future Dream(将来の夢)	22 関係代名詞 (所有格) / 関係代名詞 that	3	
For Communication 5 手紙・メール	理由を述べる	1	

計 70 時間 (50 分授業)

4 課題・提出物等

- ・ 各单元ごとに小テストと課題英作文を課します。
- ・ 夏・冬休みの課題は別途指示します (総合練習問題や課題英作文など)。

5 評価規準・評価方法

評価は次の4つの観点から行います			
関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
コミュニケーションに関心を持ち、英語で書く言語活動を積極的に行い、コミュニケーションを図ろうとしている。	情報や考えなど伝えたいことを、場面や目的に応じて整理し、英語で書いて表現することができる。	日常的な話題について英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなど相手が伝えようとする内容を理解することができる。	英語で書くことの学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その理解にある文化などを理解している
授業の取り組み (授業態度、コミュニケーション活動の様子、学習への参加状況など)、定期テスト、小テスト、提出物 (夏・冬休みの課題や单元ごとの英作文など) などから、総合的に評価します。			

6 担当者から一言

コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱで学習する基礎文法事項を確認しながら、実際に英文を書く学習を行います。進学を考えている人、実際に英語を使って自己表現をしたいという人向けです。